

平成29年度事業計画書

I. 法人名称 学校法人弘前厚生学院

II. 事業目的 すべての国民の健康と社会福祉のために貢献し得る人材を養成する。

III. 事業の概要

弘前厚生学院の設置運営（保育士・介護福祉士養成専修学校）

大阪芸術大学短期大学部通信教育部併修（幼稚園教諭二種免許取得）

(1) 弘前厚生学院の運営方針

関連する法令に従い、「愛と奉仕」の建学の精神に基づき、保育及び幼児教育、介護福祉に関する専門的な知識と技術を修得し、社会に貢献し得る有能な人材を育成するために教育内容の充実を図るとともに、学生募集を推進する。

(2) 弘前厚生学院の教育目標

「あなたらしさ」を共に育み、社会に踏み出す勇気とチカラを身につける。

【単位：人】

こども学科（定員各学年50）		備 考
受 験 生	36（うち男子7）	
第 1 学 年 雇用訓練生1年	28（うち男子7） 6（うち男子1）	
計	34（うち男子8）	
第 2 学 年 雇用訓練生2年	32（うち男子7） 3（うち男子1）	
計	35（うち男子8）	
こども学科計	69（うち男子16）	
介護福祉科（定員25）		
厚生学院から進学	13（うち男子7）	
他校等から進学	0（うち男子0）	
介護福祉科計	13（うち男子7）	
合 計	82（うち男子23）	

2. 離職等再就職訓練事業（保育）

訓練生 1年目6人 2年目3人 計9人

3. 私学振興対策経常費補助金

4. 主な施設整備等

①旧弘前偕行社（記念館）文化財保存修理工事 7ヶ年継続事業（国庫等補助事業）

5. 主な教育研究設備他

①職員室セキュリティー対応のサーバー等の導入

6. 主な研修等

* こども学科

- ①全保養協総会 (東京都)
- ②全保養協東北ブロック総会 (仙台市)
- ③全保養協教員セミナー (千葉県)
- ④全保養協東北ブロック教員セミナー (仙台市)
- ⑤2学年大芸大スクーリング&研修旅行 (大阪府)
- ⑥1学年施設見学 (近隣施設)
- ⑦在宅保育研究協議会 (東京都)

* 介護福祉科

- ①日介養協総会 (東京都)
- ②日介養協東北ブロック総会 (盛岡市)
- ③日介養協教員研修会 (大阪府)
- ④日介養東北ブロック協教員研修会 (福島県)
- ⑤介護研修旅行 (未定)
- ⑥施設見学 (近隣施設)

* 事務局他

- ①日本学生支援機構研修会 (仙台市)
- ②各種進学ガイダンス・高校学生募集訪問等 (各地)
- ③文化財建造物等修理及び公開活用の現地調査 (未定)
- ④旧弘前偕行社環境整備寄附金の連絡調整 (東京都他)

7. 主な広報活動

- ①バス停広告（1箇所）
- ②電柱広告（6箇所）
- ③教育広報関係機関誌他への広告等掲載
陸奥新報社、キッズCO社、ライセンスアカデミー社、リクルート、その他
- ④高校及び会場進学説明会・高校訪問等の強化
- ⑤オープンキャンパス（学校見学会4回開催予定、保育士体験2回開催予定）
- ⑥学校案内・ホームページ等のリニューアル
- ⑦介護人材確保対策事業（青森県補助事業）
- ⑧その他

8. 主な年間行事予定

	こども学科	介護福祉科
4月	ピアノビギナーレッスン(新入生) 入学説明会 オリエンテーション 入学式 健康診断 大阪スクーリング(2年生)	オリエンテーション 入学式 就職支援セミナー
5月	交流授業 就職セミナー 献血 避難訓練 幼稚園実習(2学年)	交流授業 就職セミナー 避難訓練
6月	「よさこい津軽」(1学年) 保育実習(2学年) 学校見学会(1回目)	施設見学
7月	保育実習等・実習報告会(2学年) 学校見学会(2回目) 「愛のひろば」参加(1学年)	前期試験 健康診断
8月	夏季休業 1日保育士体験(2日間) ※みどり保育園にて開催	在宅介護実習 夏季休業
9月	前期試験(1学年) 幼稚園実習(2学年) 学校見学会(3回目) 救急救命講習会(1学年)	介護総合演習・実習Ⅰ
10月	幼稚園実習(2学年) 保育実習報告会他(2学年) 保育実習引継報告会(1・2学年) 福祉施設見学(1学年) 専願者入学試験 マナー講座(1・2学年)	介護総合演習・実習Ⅱ 介護人材等確保事業
11月	献血	福祉施設見学 献血
12月	後期試験(2学年) 一般入学試験 避難訓練・冬季休業	入学試験(1回目) 避難訓練・冬季休業
1月	後期試験(1・2学年)	介護福祉士国家試験
2月	「ほほえみプロデューサー」受講 一般入学試験 卒業・進級判定会議 卒業公演「Thanks Nursery Stage」	後期試験 入学試験(2回目) 卒業判定会議 卒業公演「Thanks Nursery Stage」
3月	卒業証書授与式 一般入学試験 離職者等雇用訓練(保育)入学試験 非常勤講師連絡会議	卒業証書授与式 一般入学試験 非常勤講師連絡会議

IV. 事業 国重要文化財建造物旧弘前偕行社（記念館）の運営管理

1. 事業の概要

（1）近代化遺産等重点保存修理事業（特別会計）

平成25年12月から、国庫等補助等による文化財保存修理事業を実施しており、建物の調査及び保存修理の工事を施工している。平成28年度に諸調査に基づき文化庁を中心に本事業について再編がなされ、完了予定を平成31年度まで延期し、事業費総額も約10億2千4百万円に増加することとなり、平成28年度の事業計画変更から継続して平成29年度の事業を行います。

（2）文化財建造物等を活用した地域活性化公開活用事業（特別会計）

平成28年度に文化庁に対し（1）の保存修理事業では対象とならない、旧弘前偕行社の公開活用に伴って必要となる空調設備、各種補助照明、その他の活用に関する諸設備等、各種機器の保守管理や来館者を受け入れるための管理棟の建設について、平成28年度に事業申請を行った結果、（1）事業の経過に添って平成31年度までの複数年により本事業の計画が承認・実施されており、平成28年度事業開始から継続して継続して平成29年度の事業を行います。

（3）旧弘前偕行社環境整備等事業

（1）及び（2）の事業に伴い、（1）及び（2）の事業では施工することのできない旧弘前偕行社及び遑止園（庭園整備等）周辺の環境整備を行い、今後これらを後世に継承していくための、「旧弘前偕行社環境整備等支援委員会」を開設し寄付金の募集とともに事業の円滑な実施を図ります。

2. 指定文化財管理事業

貴重な財産である国指定文化財の維持管理の促進を図るため、維持管理を行う所有者に対し補助金を交付し指定文化財の適切な管理を行っていきます。

※（1）の期間は、記念館は休館であることから補助金の一部は休止されている。

V. 事業 収益事業（収益事業会計）

1. 事業の概要

本来の事業に支障のない範囲で法人で所有する財産（土地、建物）及び教育機能を活用し収益事業を行う。

2. 主な事業内容等

- ① 学生駐車場
- ② 自動販売機設置
- ③ ピアノスキルアップ講座（弘前厚生学院卒業生対象）